

和歌山ろうさい病院広報誌

わろうて

わかやまろうさい病院からのおてがみ

和歌山ろうさい病院
副院長 小川 幸志

春暖の候、皆様方にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

3月2日、仁坂吉伸和歌山県知事のご臨席のもと、和歌山労災病院災害医療対応棟の竣工式が行われました。当院は災害拠点病院に指定されており、災害発生時には被災地内の傷病者の受け入れを求められます。さらには災害時に多発する重篤患者の高度救命医療やヘリコプターを含む広域搬送にも対応しなければなりません。

政府の地震調査委員会は南海トラフで生じる大地震の確率を30年以内で70～80%、40年以内で90%程度と発表しています。近い将来高確率で発生する南海トラフ大震災に備え、当院も準備を進めて来ました。2015年には屋上にヘリポートを備えた災害医療研修棟が完成し、ドクターヘリの発着が可能となりました。そして今回、災害発生時に70名以上の傷病者を受け入れることのできる災害医療対応棟が完成いたしました。この施設は備蓄倉庫や負傷者受け入れスペースだけでなく、災害時に新型コロナをはじめとする感染症が発生した場合に備え、感染者隔離のための陰圧個室も有した設計になっています。

大災害時には水や電気などのライフラインも途絶した状態で負傷者等の受け入れを行うことも想定しなければなりません。2018年9月の台風21号は近畿地方に大きな被害をもたらし、和歌山市では広範囲の停電が生じました。当院はこのような事態に備え自家発電設備を有しています。しかし最低限の病院機能を維持する電力は供給できませんでしたが、消費電力の大きいCTやMRIを稼働するには不十分でした。これでは災害時に負傷者の迅速な診断が求められる災害拠点病院の役割は果たせません。そこで今回竣工した災害医療対応棟では追加の自家発電装置を備え、発電能力は倍増し停電時でも十分な機能を発揮できる様になりました。

また、昨年10月の六十谷水管橋破損による長期間の断水は皆様の記憶にも新しいところだと思います。病院の水消費量は予想外に多く、この時は給水車からの補充で大きな支障はありませんでしたが、貯水量増加計画の推進が急務となっています。

過去の停電や断水事故を教訓にし、和歌山労災病院は災害に強い病院づくりを一步一步目指していきます。今後も皆様方のご支援とご鞭撻よろしくお願い申し上げます。

日本医療機能評価機構認定病院
地域医療支援病院

独立行政法人労働者健康安全機構

和歌山ろうさい病院

〒640-8505 和歌山県和歌山市木ノ本93番1

TEL.073-451-3181 (代) FAX.073-452-7171 (代)・073-451-3788 (地域連携室専用FAX)

E-mail.soumu@wakayamah.johas.go.jp URL.https://www.wakayamah.johas.go.jp/

和歌山ろうさい病院理念

地域の人々と勤労者に、地域医療機関と密接に連携しつつ、安全に十分配慮した最適な医療を提供する。

糖尿病・内分泌内科

糖尿病・内分泌内科部長 若崎 久生

当院では今年の4月から糖尿病・内分泌内科を新たに標榜することになりました。

糖尿病・内分泌内科では、糖尿病を中心として脂質異常症や高尿酸血症などの代謝性疾患、また内分泌領域では先端巨大症、クッシング病、尿崩症、下垂体機能低下症等の間脳下垂体疾患、バセドウ病、橋本病等の甲状腺疾患、副甲状腺機能亢進症等のカルシウム代謝異常症、褐色細胞腫、アルドステロン症、クッシング症候群等の副腎疾患やこれらの異常から生じる内分泌性高血圧症、二次性糖尿病や電解質異常等に対して専門的な診療を行います。糖尿病、脂質異常症、高血圧症などの生活習慣病の患者数は非常に多く今後も増え続けると予想され、甲状腺疾患、電解質異常、副腎疾患なども頻度の高い内分泌疾患です。

糖尿病診療については、医師の他、看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士とチームを作って協力体制をとり、個々に合わせた治療を実践しています。

内分泌疾患は比較的頻度の高いものから稀なものまで多くの疾患が知られています。当院では専門的な検査を行い、他の専門診療科と連携しながら、これらの疾患に幅広く対応し、正しい診断と適切な治療を提供します。

内分泌代謝疾患や糖尿病の診療においては全身にわたり多彩な症候が認められるため、臓器個別の障害のみに目を奪われることなく患者の全身状態を統合的、包括的に把握して診断や治療にあたる必要があります。また医療が高度に専門化・複雑化していく現状で複数の病気が合併して、多彩な症状を呈する場合が増えていきますので他科の医師や他職種の医療者と緊密な連携を保ちながら診療を進めていく事を心掛けていきます。

ご紹介いただいた患者さんのみならず、ご紹介いただいた諸先生にご満足いただけるよう努力いたしますのでよろしくお願い致します。



東4階病棟のご紹介

東4階病棟師長 橋本 眞由美

東4階病棟を紹介いたします。主な診療科は脳神経外科、脳神経内科、小児科です。

脳神経外科は脳出血、くも膜下出血、脳梗塞等の脳卒中や脳腫瘍や水頭症など手術を必要とされる患者さんが入院されています。特に、緊急処置を必要とする場合も多く、脳神経外科医師は「脳卒中ホットライン」というシステムで、24時間体制で患者さんを受け入れています。また、当院の脳神経外科は一般的な脳神経外科手術だけでなく、血管内治療の専門医が積極的に治療に携わっています。脳神経内科は脳・脊髄・末梢神経・筋肉に生じるいろいろな疾患を内科的専門知識と技術をもって診察、治療をする診療科です。麻痺や脱力等の症状が残存するかたに対しても、できる限り在宅で過ごしていただけるように、在宅医（かかりつけ医）や地域の看護・介護スタッフと連携を強化しています。

小児科は、主に感染症の子供の入院が多いです。地域のクリニックの医師との連携を重視し、「病院連携」体制を通して入院が必要な患児は、全員入院し治療しています。

看護スタッフは、現在、看護師32名と看護補助者3名の計35名で、新人、中堅、ベテランの幅広い年代の人材がいます。看護の特徴としては、「廃用症候群をなくそう」を合言葉に中央リハビリテーション部のセラピストと連携して、日常生活動作の向上に向けて取り組んでいます。また、摂食嚥下障害看護認定看護師が在籍していることから、「口から食べよう」をモットーに摂食嚥下リハビリテーションも積極的に取り組み、経口摂取を試みない患者さんはありません。また、在宅復帰にも力を入れています。障害を持ちながらも在宅復帰できるよう、退院前カンファレンス、退院前訪問・退院後訪問を通し、医師、看護師、ケアマネージャー、介護福祉士など地域の専門職との連携を積極的に取り組んでいます。小児科に関しては、少子化と核家族化が進む中、子供と家族にやさしい看護ができるよう取り組み、和歌山サンタランなど地域のイベントにも積極的に参加し、地域連携を心掛けています。

東4階病棟は、病棟専任薬剤師、中央リハビリテーション部のセラピストなど職種の違いや世代間ギャップに関係なく、コミュニケーションをしっかりと風通しの良い病棟です。これからも看護の専門性をしっかりと発揮できるよう努力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。



令和4年4月新任医師紹介



てらだ まさき
寺田 正樹 先生

画像診断センター長

画像診断を通して地域医療に貢献できるよう微力ながら励みたいと思います。よろしくお願いいたします。



きりやま しげひさ
桐山 茂久 先生

外科第三部長

4月から外科に赴任してまいりました。皆様に貢献できるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。



つじ えいさく
辻 栄作 先生

脳神経外科副部長

地域の皆様に寄り添える医療を提供できるよう頑張ります。



むかい もとひろ
向井 元裕 先生

小児科副部長

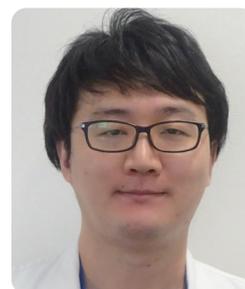
アレルギーを中心に診療していきます。どうぞよろしくお願いいたします。



ちば たかひろ
千葉 堯弘 先生

放射線科医師

放射線治療を充実させたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



こやま よしき
小山 佳輝 先生

脳神経外科医師

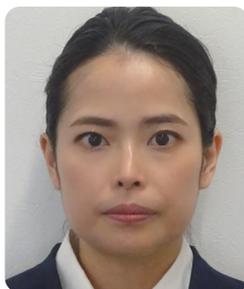
4月から脳神経外科にて勤務させていただきます。頑張りますので、よろしくお願いいたします。



のだ ゆうすけ
野田 雄祐 先生

整形外科医師

地域医療に貢献できるよう努力致します。何卒よろしくお願いいたします。



のだ ゆうな
野田 佑奈 先生

皮膚科医師

皆様のお役に立てるよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

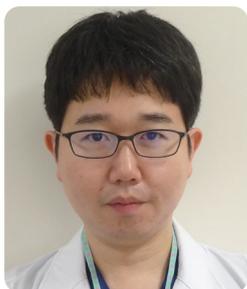


みなみの ありさ
南野 有紗 先生

産婦人科医師

地域の医療に貢献できるよう精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

令和4年4月新任医師紹介



すなみ しょうご
角南 昇吾 先生

麻酔科医師

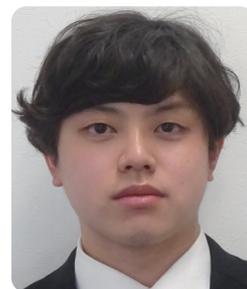
4月より和歌山労災病院麻酔科で勤務させていただきます。オペ中心の勤務のため、あまりお目に掛かれない方もいらっしゃるかと思いますが、お会いした際にはよろしくお願いたします。



やまくち あつひろ
山口 敦弘 先生

消化器内科医師

消化器内科4年目の山口 敦弘といます。以前は南和歌山医療センターにて勤務しておりました。誠心誠意診療に励みますため何卒よろしくお願申し上げます。



なかむら ゆういち
中村 裕一 先生

整形外科医師

4月から整形外科で勤務させていただきます。一生懸命やりますので、どうぞよろしくお願致します。



まえべや ゆうこ
前部屋 祐子 先生

画像診断センター医師

画像診断を通して診断のお役に立てるよう、精一杯努めていく所存です。よろしくお願いたします。



いとう ゆう
伊藤 悠 先生

臨床研修医

4月より研修させて頂く伊藤悠です。地域の皆様のお役に立てるよう日々努力します。よろしくお願いたします。



おおた かつひさ
太田 勝久 先生

臨床研修医

今年度より研修医としてお世話になる太田です。臨床研修の意義を理解して二年間励みたいと思います。よろしくお願いたします。



おかもと ともあき
岡本 智彰 先生

臨床研修医

多くのことを吸収して、できるだけ早く役に立てるようがんばりたいです。よろしくお願いたします。



きたむら ふみや
北村 文哉 先生

臨床研修医

皆様の役に立てるような立派な医師を目指して頑張ります。よろしくお願いたします。

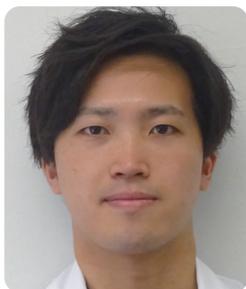


すずき まさゆき
鈴木 雅之 先生

臨床研修医

4月から研修させていただきます鈴木と申します。患者さんの力になれるよう頑張ります。

令和4年4月新任医師紹介



まつもと たかあき
松本 貴晶 先生

臨床研修医

初期研修医の松本です。自分は病気だけを見るのではなく、患者さんをみる医師を目指しています。まだまだ未熟ですが、ご指導よろしくお願いします。



おがわ まなみ
小川 真未 先生

臨床研修医

初心を忘れず、何事も学びの姿勢で取り組みます。患者様の力になれるよう頑張りますので、よろしくお願いします。



くまの まりえ
熊野 万理恵 先生

臨床研修医

新社会人となるので不安もありますが、精一杯取り組んでいきたいと思います。患者様の立場となって考えられるように頑張ります。



たかはし あやか
高橋 彩花 先生

臨床研修医

初めまして、高橋 彩花と申します。至らない点もあるかと思いますが、精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。



たけかわ
武川 まりあ 先生

臨床研修医

研修医の武川です。患者様の力になれるよう精一杯がんばろうと思いますのでよろしくお願い致します。

災害医療対応棟竣工式

令和4年3月2日(水)に災害医療対応棟2階にて竣工式を開催いたしました。

竣工式には行政機関、関連病院・施設の方々にご出席いただき、ご祝辞を賜りました。

なお、この式典の様子について、テレビ、新聞でも報道されました。



「かかりつけ医」のご紹介

和歌山ろうさい病院との「病診連携システム」に参加されている「かかりつけ医」の先生方をシリーズでご紹介しています。

ありた内科・循環器内科クリニック

診療科目 内科・循環器内科

住 所 〒640-8411 和歌山県和歌山市梶取1番26

電 話 073-488-3277



ありた ゆう
院長 有田 祐 先生



ありた内科・循環器内科クリニックは令和2年9月に開設されました。

有田先生は、近年高齢化社会の中で入退院が必要な心不全患者が増加しており、薬物治療など日々の生活管理が重要であることから、その手助けを地域医療レベルで行いたいという思いでクリニックを開設されました。

設備面においては、心エコー・ホルター心電図・ABIといった、心臓や血管の検査に必要な機器が充実しています。

診察面では、高齢の方はもちろん、動悸や胸痛などの主訴で若年層の患者様も多く来院されており、心不全の患者様や心筋梗塞・狭心症でカテーテル手術をされた患者様の薬物治療に力を入れています。また、何でも話しやすく、相談しやすいをモットーに日々の診療を行われています。

和歌山ろうさい病院が今後も地域医療を提供し続ける上で、欠かすことのできない重要な連携協力医療機関（パートナー）です。

	月	火	水	木	金	土	日
ありた内科・ 循環器内科 クリニック 診療時間	午前 9時～12時	○	○	○	○	○	休
	午後 16時～19時	○	○	○	休	○	休 休

※休診：木・土曜午後、日、祝

和歌山ろうさい病院 (外来診療科担当医一覧表) 令和4年4月1日現在

診療科	ブロック	診察室	月	火	水	木	金	手術日	
内科	A	①番	中 啓吾	若崎 久生	中 啓吾	若崎 久生	中 啓吾	-	
		②番	三長 敬昌	中尾 隆太郎	那須 鉄史	三長 敬昌	山本 昇平		
		⑦番	大伴 裕美子(午前) (腎臓内科)	南條 輝志男 【第2週休診】	-	-	-		
脳神経内科	A	⑪番	楢皮谷 泰寛	(午前) 松本 拓也	休診	楢皮谷 泰寛	楢皮谷 泰寛	-	
⑭番	-	(午後) 小代 麻由	-	高 翔子		-			
血液内科	A	⑩番	阪口 臨	休診	阪口 臨	休診	休診	-	
呼吸器内科	A	⑤番	前部屋 賢	細 隆信	庄野 剛史	細 隆信	当番医	-	
		⑥番	辰田 仁美	庄野 剛史	前部屋 賢	辰田 仁美	-		
消化器内科	B	⑪番	原 猛	原 猛	深津 和弘	江守 智哉	内視鏡センター診 深津 和弘	-	
		⑫番	与田 武徳	森 加奈子	和田 梓	恒本 哲宏	山口 敦弘		
		⑬番	玉井 秀幸 (肝臓内科)	岡村 順平 (肝臓内科)	玉井 秀幸 (肝臓内科)	玉井 秀幸 (肝臓内科)	玉井 秀幸 (肝臓内科)		玉井 秀幸 (肝臓内科)
		⑭番	-	当番医	-	当番医	当番医		当番医
循環器内科	A	⑧番	西 貴弘	小向 賢一	林 泰	林 泰	山本 康徳	火・木	
小児科	C	⑨番	武田 惇平	-	山本 康徳	-	小向 賢一	-	
		⑩番	上田 美奈	上田 美奈	向井 元裕	小森 有紀	上田 美奈		
		⑪番	向井 元裕	小森 有紀	高橋 朋香	高橋 朋香	小森 有紀		
		特診⑨	小森 有紀	上田【予防接種】	向井 元裕	上田 美奈	上田 美奈		【第1週目】神経外来 津田 祐子【再診】 【第2週目以降】 宮代 英吉【再診】
		特診⑩	【第1・3週】高橋 【第2・4・5週】向井	-	高橋 朋香	小森 有紀	心臓外来 土橋 智弥		
外科	B	⑦番	山本 基	坂口 聡	岩橋 誠	岩橋 誠	山本 基	月・火・水・木・金	
		⑧番	桐山 茂久	小林 良平	桐山 茂久	福田 直城	小林 良平		
		⑨番	-	-	-	-	-		
		⑩番	-	-	-	ストーマ外来(予約制)	-		
整形外科	B	③番	中谷 如希	青椎センター診 麻殖生 和博	手外科診 峠 康	中谷 如希	岩田 勝栄	月・火・水・木・金	
		④番	峠 康	岩田 勝栄	籠谷 良平	スポーツ整形診 麻殖生 和博	中村 憲太		
		⑤番	当番医【紹介新患診】	籠谷 良平	野田 雄祐	中村 裕一	野田 雄祐		
		⑥番	当番医	当番医	当番医	当番医	当番医		
		⑨番	中村 憲太	-	リウマチ・膠原病内科診 岩田 滋	-	-		
脳神経外科	A	⑫番	【第1週目】 寺田 友昭 【第2週目以降】 岡田 秀雄	林 宣秀	岡田 秀雄	当番医	林 宣秀	火・木	
		⑬番	辻 栄作	川口 匠	辻 栄作	-	川口 匠		
		⑭番	中西 雄大	小山 佳輝	中西 雄大	-	小山 佳輝		
		救急特掲	当番医	当番医	当番医	当番医	当番医		
呼吸器・乳腺外科	A	③番	玉置 剛司 (乳腺外来)	内藤 古真 (乳腺外来)	内藤 古真 (乳腺外来)	内藤 古真 (乳腺外来)	内藤 古真 (乳腺外来)	月	
皮膚科	D	①番	下松 達哉	休診	下松 達哉	西山 幸佑	下松 達哉	火	
		②番	西山 幸佑		野田 佑奈	野田 佑奈	【第1・3・5週】西山 【第2・4週】野田		
		午後予約	-	学童外来/下松	-	-			
泌尿器科	C	①番	鈴木 淳史	小池 宏幸	休診	鈴木 淳史	当番医	水・金	
		②番	小池 宏幸	塔筋 央鷹		塔筋 央鷹	山本 慎人 (腎臓内科)		
産婦人科	D	⑩番	竹中 由夏	当番医	(午前)久米川 綾 (午後)南野 有紗	当番医	久米川 綾	火・木	
		⑫番	矢本 希夫	助産外来(予約制)	矢本 希夫	助産外来(予約制)	当番医		
		⑬番	谷本 敬	-	竹中 由夏	谷本 敬	南野 有紗		
		午後予約	-	-	-	母親教室(予約制)	-		
眼科	D	⑤番	(午前)坂東 肇 (午後)芦田 淳	芦田 淳	芦田 淳	芦田 淳 (予約制)	(午前)芦田 淳	月・木	
		⑥番	-	佐々木 秀一朗	佐々木 秀一朗	佐々木 秀一朗 (予約制)	(午後)佐々木 秀一朗		
		午後予約	-	検査(予約制)	検査(予約制)	-	第3週・コンタクト(予約)		
耳鼻いんこう科	C	⑤番	森山 智美	休診	森山 智美	森山 智美	福田 祐也	火・水・金	
		⑥番	福田 祐也		-	福田 祐也	【第1・3週】 頭頸部外科外来 横山 道明		
		⑦番	-		-	-	-		
リハビリテーション科	D	午後 予約	嚙下外来 福田 祐也	-	-	第2・4週 補聴器外来・当番医	嚙下外来 福田 祐也	-	
放射線科	D	1診	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	-	
		2診	当番医	-	-	-	-		
		1診	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸		
		2診	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健		
女性専用外来 【完全予約制】	A・D	午後 (予約制) A⑦番 D⑫番	-	第4週 婦人科外来 笠野 有里	第1・2・3・4週 総合(漢方)外来 辰田 仁美	第1週 乳腺・肛門外来 浦 希未子	第2・4週 漢方外来 神人 美穂子	-	
専門外来	健診センター【予約制】	禁煙外来(1400~1430) 庄野 剛史	-	-	-	禁煙外来(1400~1430) 庄野 剛史 肥満外来(1500~1600) 中 啓吾	-		

(注1)

- 小児科の午後は、予約者を対象に専門外来を行っています。
- 呼吸器・乳腺外科の月曜日、耳鼻いんこう科の火曜日、泌尿器科の水曜日、眼科の木曜日は手術のため休診です。
- 母親教室は、毎週木曜日 14時~16時です。(予約制)
- 助産外来は、毎週火曜・木曜日 9時~15時です。(予約制)
- 耳鼻いんこう科の木曜日の午後の診察時間は、13時~15時となっております。
- 糖尿病教室は、平日月曜日~金曜日に開催しております。詳細については内科外来にお問合せください。
- 女性外来・専門外来は、完全予約制となっております。
- お申込みは、勤労者医療総合センター直通番号(073-451-3303)までお申込みください。
- 各診療科の専門外来については、病院代表番号(073-451-3181)を通じて各専門外来までお問合せください。
- 整形外科・当番医での予約は受け付けておりません。
- 0.前月から変更がある部分については網掛けで標示します。

(注2)

セカンドオピニオン外来の詳細については、地域医療連携室(073-451-3186)までお問合せください。
 ※他院からの紹介状をお持ちの際は、必ず診療予約をして頂きますようお願いいたします。
 《診療予約をせずに来院されたと、担当医師が対応できない場合があります。また対応可能な場合でも、待ち時間がかなり発生いたしますので、前もっての診療予約をお願いいたします》
 【予約専用電話】 073-451-3186